

第52回 山梨県少年少女空手道選手権大会（中学生の部）

兼「第33回全国中学生空手道選手権大会」山梨県予選

兼「第28回関東中学生空手道選手権大会」山梨県予選

主催：一般社団法人山梨県空手道連盟

主管：一般社団法人山梨県空手道連盟 大会委員会

※今大会は 第52回山梨県少年少女空手道選手権大会（小学生の部）と同日開催です。

1. 日時 令和7年5月11日（日）

開場8：00 受付 8：15 審判会議 8：20～

開会式 8：45 競技開始 9：00

※開会式を行うので、選手は8：40にアリーナに集合。

2. 場所 小瀬スポーツ公園武道館アリーナ（選手・保護者は、2階出入口を使用）

3. 種目・種別

個人種目	男子個人形	全て学年オープン 対象：中学1年生～中学3年生
	女子個人形	
	男子個人組手	
	女子個人組手	
団体種目	男子団体形	団体の編成について ・同一所属、あるいは、同一中学校からのエントリーのみ認める。 ・補欠選手を含め1チーム5名までの登録とする。 ・同一所属あるいは同一中学校からは、各カテゴリー1チームのエントリーとする。 申込方法について ・複数所属から、同一中学校名でエントリーする場合は、いずれかの所属が代表して申込を行う。
	女子団体形	
	男子団体組手	
	女子団体組手	

4. 参加資格

(1) (一社) 山梨県空手道連盟に所属の道場から参加申し込みのあった中学校生徒(1～3年生)

(2) (公財) 全日本空手道連盟会員、及び(一社) 山梨県空手道連盟会員

※未登録者はエントリーまでに必ず登録申請を済ませる。

登録済みの場合も、年度更新（毎年更新が必要）が済んでいるかどうかを必ず確認する。

(3) 全空連組手競技規定・形競技規定で、指導を受け、試合をすることができる者

(4) 全空連公認級・段を取得している者

(5) スポーツ保険加入者

※大会当日のけが等については大会ドクターによる応急処置はするが、その後の処置は各自スポーツ保険で対処してください。

5. 競技規則

(公財) 全日本空手道連盟競技規定及び本大会の申し合わせ事項による。

【形競技】

<個人形>

- (ア) 学年オープンで行い、得点方式とする。
- (イ) 一回戦：全空連基本形及び、全空連第一指定形
二回戦：全空連第二指定形
三回戦以降：指定形を含む得意形とする
- ※同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。
- (ウ) 全ての回戦で、連続しなければ同じ形を繰り返しても良い。
- (エ) **準決勝及び決勝戦は、1人演武とする。**

<団体形>

- (ア) 得点方式とする。
- (イ) 予選：全空連基本形、全空連第一指定形、全空連第二指定形
決勝：指定形を含む得意形
- ※同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。
- (ウ) 全ての回戦で、同じ形を繰り返しても良い。
- (エ) 回戦の数と形については当日の参加チームによって決定する。

【組手競技】

<個人組手>

- (ア) 学年オープンのトーナメント方式とする。
- (イ) 1分30秒フルタイム、6ポイント差とする。
- (ウ) 3位決定戦を行う。

<団体組手>

- (ア) トーナメント方式とする。
※ただし、上位大会の代表選考に関わって、順位決定リーグを行うことがある。
- (イ) 1分30秒フルタイム、6ポイント差とする。
- (ウ) 勝利数が同じ場合はポイント数の多い方を勝ちとする。同点の場合には代表戦を行う。
- (エ) オーダー票は試合ごと整列前にコート主任に提出する。
- (オ) 2人での出場を認める。その場合には先詰め(先鋒・中堅・大将(棄権))とする
- (カ) 3位決定戦を行う。

<安全具について>

組手競技には(公財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。

- (ア) 男子組手競技は次の6点
拳サポーター(グローブタイプ)、ファールカップ、ボディープロテクター、ニューメンホーⅦ、シンガード、インステップガード(白の全空連検定品に限る)
- (イ) 女子組手競技は次の5点
拳サポーター(グローブタイプ)、ボディープロテクター、ニューメンホーⅦ、シンガード、インステップガード(白の全空連検定品に限る)

※男女とも、国際基準の厚手の拳サポーターは使用不可。(親指ありのタイプのみ)

【その他】

- (ア) 服装は競技規定に則った空手衣とする。
- (イ) 胸マークは、チームで統一すること。(所属団体名あるいは中学校名)
- (ウ) 赤・青の帯は、必ず各自で用意することとする。
- (エ) 選手は競技者としてふさわしい態度、服装、髪型等で臨むこと。

6. 団体種目のチーム編成について

- ・同一所属名、あるいは、同一中学校名でのエントリーのみ認める。
- ・補欠選手を含め、1チーム5名までの登録とする。
- ・同一所属あるいは同一中学校からは、各カテゴリー1チームのエントリーとする。
- ・複数所属から、同一中学校名でエントリーする場合の申込は、いずれかの所属が代表して申込を行う。また、その場合、申込書に県連登録所属を記載する欄があるので、漏れがないようにすること。

※全国大会、関東大会出場時のチーム名等については、本戦出場時に、大会本部の指示に従い変更する可能性がある。

7. 表彰

- ・各種目 1位～4位まで表彰する。

8. 「全国中学生空手道選手権大会」及び「関東中学生空手道選手権大会」予選について

※本戦の要項が確定していないため、以下の出場資格は参考として示す。
確定次第、HP及び各所属長宛てに知らせる。

【参考1】本戦出場資格（基本枠）について

今大会、個人種目の1位、2位の者に「全国中学生空手道選手権大会」（8月・長野県）の出場資格、1位～4位の者に「関東中学生空手道選手権大会」（7月・東京都）の出場資格が与えられる。

【参考2】団体種目の出場枠について

（ア）基本枠について

本大会において、1位、2位のチームに「全国中学生空手道選手権大会」（8月・長野県）の出場資格、1位～4位のチームに「関東中学生空手道選手権大会」（7月・東京都）の出場資格が与えられる。

（イ）団体種目のシード枠について（全国大会のみ適用）

前年度全国中学生空手道選手権大会で団体種目ベスト4に入賞したチームは全国大会への参加権をもちシードとなる。

9. 申込みについて

- (1) 参加料 個人種目 1種目3,000円
団体種目 1種目6,000円

※下記口座へ **4月21日～4月25日の間に入金（期間厳守）**をお願いします。

振り込み人名義は、必ず道場名にしてください。 →【例】0511 ウエノハラ

山梨中央銀行 石和支店 (普通) 1001174

山梨県空手道連盟 大会委員会

↑ 大会期日 ↑ 道場名

- (2) 所定の申込用紙に必須事項を記入し、（一社）山梨県空手道連盟 HP から申込を行う。

【大会エントリー フォーム】

（一社）山梨県空手道連盟 HP > 連盟からの連絡

> 大会委員会 > 第52回山梨県少年少女空手道大会（中学生の部）

申込締切：4月18日（金）

※申込書（excel ファイル）は2シートあります。記入漏れのないようご注意ください。

※団体種目のエントリーに応じて、備考欄（中学校名、所属団体名）に記入する事項があるので、

必ず確認してください。

10. 大会プログラムについて

事前注文で各所属ごとに取りまとめて購入すること。申込書の該当欄に必要な数を入力する。
1冊 500円とし、代金は参加費と一緒に振り込むこと。

11. 組合せ

主催者並びに管理者が行う。

12. 肖像の使用について

本大会では、競技中や表彰式などの様子を記録するために、写真撮影を行います。撮影された写真は、(一社)山梨県空手道連盟の広報活動(公式ウェブサイト、報道機関など)に使用することがあります。大会への申し込みをもって、参加者はこれらの写真の使用に同意したものとみなします。ただし、肖像の使用に関して特別な配慮が必要な場合は、事前に大会委員会(小俣)までご連絡ください。

13. 大会運営へのご協力のお願い

安全・円滑な大会の運営にご理解とご協力をお願いいたします。各所属、大会参加に際しては、以下の内容を必ず確認の上、申し込みをしてください。

- (ア) 選手が出場する団体は、審判員または役員1名以上の派遣をお願いします。(申込書に記入欄あり) 審判派遣が難しい場合には、大会委員会・小俣まで必ずご相談ください。
- (イ) 大会当日の会場片付けにご協力ください。
- (ウ) アリーナへの入場は、選手、審判員、役員、係員のみ可です。
- (エ) 武道館コンコース、通路での練習は禁止です。
- (オ) 観客席からの応援は、選手の健闘を称える紳士的なものであるようお願いいたします。
- (カ) お帰りの際は、観客席の清掃にご協力ください。ゴミは必ず持ち帰り、お忘れ物のないようご注意ください。